

議事録

名称	令和7年度 菊間地区学校適正配置地元代表協議会（第2回）
開催日時	令和7年12月12日（金）19時00分～20時00分
開催場所	菊間公民館 2階 中ホール
出席者	【委員】 会長 外16名（教育長、副教育長を含む）
	【その他】 菊間支所長
	【事務局】 今治市教育委員会、菊間地域教育課
傍聴者	—
議題	1 前回求められた資料について 2 学校小規模化による教育上の課題について 3 学校統合による学校・地域への影響について 4 意見交換

7 議事録（要点筆記） 文中（※）は補足した内容

会長	本日は、お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございます。 本日の傍聴希望はありません。 参加者については2名欠席で過半数以上が出席されており、会が成立していることを報告します。
会長	ただいまから、第2回菊間地区学校適正配置地元代表協議会を開催します。 柚山委員と繁信委員に署名いただいた前回の議事録は事前に配布している。 本日の会議録署名人を指名する。 玉田節子委員と大名門かおり委員にお願いします。 （両名 了承）
会長	これから次第2 議事に入る。 本日は、前回の内容を踏まえ、検討項目のうち、小規模校の教育上の課題、そして学校統合による地域への影響について検討してまいりたい。 それでは、まず次第2（1）前回求められた資料について、事務局からの説明を求める。 （事務局 資料1説明）
会長	この件について、ご意見やご質問はないか。

	(委員 意見なし)
会長	この内容については、後日、統合の場所、新しい学校の在り方、通学路などを検討する中で議論していきたい。この件については一旦ここまでとしてよろしいか。
	(委員 了承)
会長	続いて、次第２（２）学校小規模化による教育上の課題について、事務局からの説明を求める。
	(事務局 資料２説明)
会長	事務局からの説明を踏まえ、学校統合を考えるにあたり、委員の皆さんの立場から課題・問題と思われることについて、ご発言いただきたい。 （資料２は）平成２１年度当時を基に作成とあるが、（現在は）教育環境も変わってきていると思う。その内容が先ほどの事務局説明になる。 教育上の課題というのは難しい（発言内容）とは思いますが、質問でも構わないので願います。
会長	指名で恐縮だが、亀岡小学校には複式学級もあるので、Ａ委員に思いを聞かせていただきたい。
Ａ委員	亀岡小学校では４・５年生の複式学級があり、担任は指導力と熱意を持っているものの、学年が（中学年と高学年で）異なるため授業内容が別々になり、学級づくりや学力把握に苦労している。一方、全校児童４３名という少人数と地域協力を活かし、田植えや乗馬などの体験活動を全学年で（時間をかけて）充実して行えることが大きなメリットとなっている。
会長	学習や人間関係でのメリット・デメリットある。学習については技術の進歩などで対応できようと思うが、人間関係については難しいところがあると思う。 皆さんのご意見をお聞かせいただきたい。
Ｂ委員	学習面よりも、人間関係やクラブ活動への影響を懸念している。 少人数学級では合わない子との距離を取るのが難しく、人数が多い方が人間関係の選択肢が広がると考えている。 また、クラブ活動では少人数ゆえに同じ子が多く多くの種目に出る負担が

	あり、もう少し人数が多ければ遊びや勉強の幅も広がるのではないかと思う。亀岡小学校では1学年10人未満が多く、この状況を改善することで新しい可能性が生まれると感じている。
会長	保護者としての貴重な意見をいただいた。保護者の中にはB委員のような考え方をお持ちの方もある程度いらっしゃるかと推測する。 他にご意見ないか。
C委員	小学校統合により小学校が1校となることで、「多様性」が減ることは大きなデメリットで、9年間人間関係が変わらないのは（人間関係が）苦しい子どもにとって負担になる。一方で、複式学級は授業運営や学力保障の面で困難があり、解消すべきだと考える。多様性の減少と複式解消を比較すると、将来的には複式解消の方が子どもにとってメリットが大きいと判断している。
会長	教員の立場からの意見として、参考になる。 他にないか。なければこの件については終わりたいと思う。 （委員 意見なし）
会長	それでは、続いて次第2（3）学校統合による地域への影響について、事務局からの意見を求める。 （事務局 資料3説明）
会長	地域への影響として最初に避難所の話が出て、その後コミュニティ活動について触れている。私も亀岡コミュニティ推進会の活動をしており、学校があって出来る事業が結構あるが、小学校がなくなると（事業が）やりにくいと感じている。 （統合場所によるが）コミュニティ推進会を解散するかどうかの議論も出てくると感じている。 少し話は逸れるが、避難所の話に関連して、菊間小学校では災害を想定してどのような訓練をしているか、菊間小学校長にお聞きする。
D委員	菊間小学校では南海トラフ地震を想定した防災訓練を、隣接する菊間保育所と合同で実施している。学校は川に挟まれた場所にあるため、地震後は橋の崩落や川の氾濫を想定し、垂直避難として校舎3階へ避難する訓練を行っている。その他、火災や不審者対応の訓練も他校同様に実

	施している。
会長	ありがとうございました。他にご意見ないか。
E 委員	学校統合によって廃校となる地域のコミュニティが消滅することを避けたいという懸念がある。学校がなくなると地域が寂しくなる例は多く、今回もそうならないように、廃校となる校舎を防災や人権活動などの地域拠点として再生し、交流の場を確保してほしい。 教育委員会には、統合後も地域のつながりを維持できる仕組みを考えてほしい。例えば、統合先の小学生が廃校地域で交流するなど、地域活性化につながる取組が望まれる。
会長	E 委員が言われたような問題が出てくると思われるが、地域でのコミュニティ活動ができるようになればいいと思っている。 他にご意見いかがか。
F 委員	菊間保育所は耐震性の問題で来年度から亀岡に移ることになり、保護者も子どもの安全を優先して理解している。 ただ、地域との関わりを続けたいという思いが強く、菊間で行っていた夏祭りや神輿担ぎを今後も継続し、亀岡保育所のバザーや盆踊りなど両地域のイベントを大切にしていきたいと考えている。
会長	来年度から菊間保育所が亀岡保育所に（統合されて）移る予定があり、地域との関わり方については今後議論が必要と聞いている。 負担にならないよう、みんなでよく話し合っ決めてほしい。 他にご意見ないか。 ないようなので、地域への影響についての議論はここまでとさせていただきます。 次に次第 2（4）意見交換だが、ご意見、ご質問、また要望などないか。
B 委員	菊間と亀岡が統合した場合、児童数が 16 人以上になれば複式学級ではなく学年ごとの学級編成になるという話だが、現在の人数表を見ると、しばらくは大丈夫でも 5～6 年後が気になる。0 歳児が小学生になるのは近い将来であり、保護者も気にする点。今後 5～6 年後の学級編成について、教育委員会の考えを知りたい。
事務局	現在、市内 4 地区（玉川町、菊間町、大島、大三島）で統廃合を検討

	中であり、陸地部では旧町村域を超えない統合を基本方針としている。 菊間町内での小中学校運営を第一に考え、地域で学校が存続できるよう、統廃合だけでなく町の運営も含めて検討していく。
B 委員	学校の存続には子どもの人数が重要だが、菊間町では今後減少が予想される。今治市として子どもを増やす施策があるのか、それとも何もせず減少を見過ごすのかを問いたい。(小規模校では)保護者間の交流も限られており、その点も含め市の考えを知りたい。
事務局	他市では地域と連携し特色ある学校づくりで人を呼び込む事例があり、今治市も同様の方向で学校運営策を検討している。 具体的には、大三島で「デュアルスクール」といって、移住につながる施策として短期留学を実施しており、今後市内全域への拡大を目指している。
E 委員	前回提示いただいた令和 11 年度の住基ベースでの資料では、地区ごとの人数が示されているが、通学検討のためには、浜や種の細分化(例:種上や種下など)した詳しい情報が必要。より分かりやすい資料の作成をお願いします。
会長	通学路検討のレベルでの資料にしていきたい。
事務局	次回を目処に提示する。
G 委員	会議資料に男女比が記載されていないため、今後は追加してほしい。 亀岡小では学年によって同性がほとんどいない状況があり、子どもの成長に影響する可能性がある。 小学校統合だけでなく、中学校統合も並行して検討し、長期的な人数減少や保護者の不安に対応する必要がある。
会長	今のところ、中学校については検討していないか。
事務局	今回の第 2 次基本方針では、4 地区の小学校を(統合の)対象としている。 10 年前の第 1 次で検討し、また今後も検討は続けていくので、いつとは言えないが、(中学校も)今後検討してまいりたい。

会長	他に意見はないか。 (委員 意見なし)
会長	ここまでの議論を踏まえて、次回、第3回では統合の是非について議論を進めていきたい。 統合する方向に委員の意見が傾けば、統合した場合の学校の場所や在り方、通学路などの議論に入りたいと考えている。 次回にはそういう話が出る予定で考えていてほしい。 それでは、本日の協議内容は以上とさせていただきます。
事務局	次回の開催日程について調整させていただきたい。 (日程調整 協議)
会長	それでは、今回は令和8年2月13日金曜日午後7時からとさせていただきます。 また、次回開催場所は今回と同じこの会場とする。 それでは、本日の協議を終了させていただきます。 これを持ちまして、第2回菊間地区学校適正配置地元代表協議会を閉会する。 長時間にわたりご協議いただき、誠にありがとうございました。

以上、会議の次第を記し、その相違ないことを証するため署名する。

令和7年12月24日

玉田 委員 玉田 節子

大名門 委員 大名門 かおり